

# 放射能に汚染されていないか。不安の声… 安全対策と住民合意が大事だ！



漁具・漁網（今年7月5日の検討委員会が宮古市で撮影）

## 災害廃棄物（漁具・漁網）の 受け入れ

岩手・宮古市から災害廃棄物である「漁具・漁網」を受け入れ、本市にある戸室新保埋立場に埋め立てる方針を8月21日市議会全員協議会で、市長が明らかにしました。9月市議会で議論が行われ、受け入れるかどうかの検討が進められています。



## 「埋め立てして」大丈夫なの？

「安全との説明を受けても不安な気持ちがある」「放射能濃度の数値が低くても、本当に安全性が確保されているかどうかはわからない」…など開かれた住民説明会での不安の声があいつぎました。

9月市議会では、「市長が繰り返し強調される『専門家の科学的知見による安全』は市民には十分理解できていない」（升市議の質問）と指摘しました。

岩手・宮古市から袋に「漁具・漁網」を詰め、列車で運び、金沢駅からトラックで本市の一般廃棄物埋立場に埋めるとの方針について森尾市議は、安全対策が十分かたどしました。中でも、この埋立場からの浸出水が金腐川に流れ、河北潟に流れ込んでいることから放射線セシウムなどに対して確実な遮水機能と吸着機能が必要だと指摘しました。

市長は、市民の理解が得られるよう努力・説明を重ねていきたいと答えました。



一般廃棄物を埋め立てている本市戸室新保埋立場

## 6ヶ所の住民説明会に450人

### あいつぐ「不安」の声

●なぜ、安全だという「漁具・漁網」を金沢市で受け入れるのか。●地元がリスクを背負うので、絆だけでは了解できない。●震災以降は安全と言われても誰も信用しない。●30年後、40年後の健康被害などの責任をどうするのか。●子どもを安心して生み育てられる金沢をめざしてほしい。など意見があいつぎました。

## 日本共産党の取組み

4/24 市長へ 「文書」で申し入れ	6/6 岩手・陸前高田市へ 現地調査	8/7 森尾市議 経済環境常任委員会 として静岡・島田市 へ現地調査	9/5 山形・米沢市での 漁具漁網埋め立ての 現状を調査	9/7・9 市民説明会にも 積極的に参加	9/8 戸室新保埋立場周辺の住民との対話 アンケート調査の実施  アンケートでは <b>6割</b> 「安全対策に不安」 埋立場と金腐川に沿った住民にアンケートを実施。郵送で返ってきた中では、「安全対策に不安」と答えたのは、6割にのぼり、「市民の理解と合意」について、得られたとの返事はわずか、1人だけでした。	9/21 夕日寺校下での 説明会に参加
--------------------------	--------------------------	--	---------------------------------------	----------------------------	---	---------------------------

今後の  
予定

- ▶ 10/11 岩手県議会を訪ね、災害廃棄物対策を伺う
- ▶ 10/12 岩手・宮古市での実態調査を行う  
夕日寺地区と鈴見地区での懇談会

住民の  
声

現地で処理すべき。搬入に費用をかけてまで全国に（放射性）セシウムを分散するべきでない

住民の理解が得られているとは思えない。本当に大丈夫か？

お気軽に  
ご相談下さい

ひとりで悩まず……  
困ったときはお電話を

日本共産党 金沢市議員団

☎220-2407 (議員団控室)

日本共産党 金沢市議員団  
ニュース

No.279 2012年10月 日本共産党金沢市議員団  
金沢市広坂1-1-1 金沢市議会内 TEL.076-220-2407 FAX.076-260-6588  
Eメール jcp.kccd@spacelan.ne.jp 金沢市議員団 検索